

今年の公害総行動は大気を中心課題で取り組む

「6.5総行動報告。6.6総行動総括集会是トヨタ東京本社前」
2.18公害調停申立行動。4.23トヨタ東京本社要請行動と積み上げる。

あおぞら連絡会の仲間の総結集を!

事務局長・大島文雄

2019公害被害者総行動は、今年の重要な取り組みとしてノーモア・ミナマタと共に「大気汚染被害の医療費救済制度実現」を掲げ、6・5(水)～6・6(木)の二日間行動を展開します。東京あおぞら連絡会は2・13開催の常任理事会で「医療費救済制度」創設に向けた運動を今、急速に強めることが必要と意思統一を行いました。役員・会員の皆さまの一層ご支援をお願いいたします。

<取り組みの課題>

1. 現在進めている「メーカー(トヨタ)宛て団体署名(制度実現要請)」を大きく広げる。
2. 地域・団体による「トヨタ東京本社」への連続的な「要請・申立行動」
3. 2019公害総行動(6月5～6日)成功のための「団体・地域オルグ」*2月中に15地域を目指す。
4. 当面する諸行動の成功を勝ちとる。①2月28日「ミナマタ・大気連帯のつどい」
②3月24日「東京公害患者と家族の会総会」③4月23日「トヨタ東京本社前第二弾行動」
(昼休み)「東京あおぞら連絡会総会」(夜)

*すでに取り組んだ行動 ◇公害調停団結団式(2/17)◇公害調停申立行動(2/18)
◇トヨタ総行動宣伝・デモ(2/24)

国・自動車メーカー相手に医療費制度創設の「公害調停申立」

必死の覚悟を支え300名余の熱い連帯

第一弾の2.18トヨタ東京本社前行動に結集



2月18日午前10時、大気汚染公害調停団(団長:石川牧子)16名の代表が公害等調整委員会を訪れ、国は大気汚染公害医療費制度を創設すること、自動車メーカーは相応の財源負担をすること、を求める「公害調停申立」をおこないました。事務局は久しぶりの“大型調停”申請とあって丁寧な対応。5月連休前後に第1回調停期日の見込みです。

さっそく記者会見・環境省申入れをおこないました。NHKが昼のニュースで大きく報道。反響が広がるなかで環境省前(12:00～)では松平さんのトランペットで行動開始、あおぞら連絡会・大島事務局長が進行。冒頭に篠原弁護士団長が「いままぜ公害調停なのか」を報告し、角田(全国患者会)石川(調停団)さんが「短期決戦に望みを託した」決意を述べ、大阪・名古屋・横浜・川崎・千葉・東京の患者代表が訴えました。

続く「トヨタ東京本社前」(14:00～)の行動には300名余が結集。石川調停団長の必死の覚悟を支える熱い連帯あいさつが相次ぎ、建設アスベスト・唐沢、あおぞら連絡会・吉川、文京区労協・岩永、公害地球懇・橋本、千代田区労協・水久保、原発関係・鴨下、水澤、岸本、ミナマタ・前畑さんから共にたたかう決意が述べられました。

トヨタ要請団(6名)の西村弁護士から「紳士的な対応であったが問題は解決。排ガス責任を果たすよう強く迫った」との報告。川崎・丹、横浜・金谷、大阪・池永さんが決意を込めた訴えをおこない、全国調停団・増田事務局長のまとめ発言で行動を締めくくりました。第二弾は4月23日です!